

# 幼児センターだより 心のまなざし R5年度最終号

令和6年3月29日発行 認定こども園様似町立幼児センター

きりん組19名の皆さん、卒園おめでとうございます！



3月25日、幼児センター卒園式が行われ、素敵なおにいさん、おねえさんに成長した19名が卒園しました。今年度のきりん組の皆さんは、小さな頃から昆虫、野鳥などの生き物への関心が高く、散歩をはじめとした戸外活動ではじっくりと身近な自然物を観察し、発見を楽しんでいました。また、友達とのかかわり合いを十分に楽しみ、特に今年度はクラスにおいて「サークルタイム」をとおして、互いの考えや思いに気づき、認め合いながら協力して課題に向き合う立派な姿が光りました。

生活や遊びの中で小さな子たちへ思いやりの気持ちを持って接し、自分たちの遊びに招待したり、小さな子たちのクラスへお手伝いに出向いて交流を深めました。小さな子たちは、そんな素敵なおにいさん、おねえさんのことが大好きで、憧れの存在でした！

幼児センターで培った思いやりや意欲を発揮し、4月から始まる小学校生活をのびのびと楽しんでほしいと願い、職員一同これからも皆さんを応援します！

きりん組19名の皆さん、卒園おめでとうございます！！





幼児センターの教育保育目標

「遊びを通して、自ら感じ、自ら考え、自ら行動できる子どもの育成」

～令和5年度の子どもたちの成長を振り返ります～



**0歳児ちゅうりっぷ組**

入園当初は歩けなかった子どもたちも、ホール遊びや未満児園庭遊びの中でのびのびと体を動かし、歩いて探索行動を楽しんで過ごせるようになりました。

昼食では、食欲旺盛な様子も見られ、生活のリズムが少しずつ安定し、ちゅうりっぷ組の暮らしや遊びを楽しむことができました。



**1歳児すみれ組、たんぽぽ組**

最初の「イヤイヤ期」を迎える子どもたちとのかかわりの中で、保育者がどんな言葉かけやかかわりを持ったら子どもたちが楽しく快適に過ごせるだろうかと試行錯誤しましたが、それ以上に子どもたちの日々の成長には感心するばかりでした。今では、衣服の着脱や食事の場面では自分でやってみようとする意欲がみられ、友達のこともお世話してあげようとする姿がとてかわいらしいです。これからの子どもたちの成長が、とても楽しみです！



**2歳児さくら組**

手先の器用な子が多く、すすんで身のまわりのことを整えることができました。ままごとや積木遊びでは、自分の経験やイメージをじっくり表現して遊び進める様子があり、遊んでいる姿を見守っていると、子どもたちと同じように楽しい気持ちになりました。

自分の思いを言葉で表現できる子どもたちの今後の成長がとても楽しみです！



〇様似町立幼児センターの教育保育について、ホームページでも紹介しています







0歳児と3歳児のおにいちゃんのハグ…  
優しさいっぱい微笑ましい光景です。



ホール集会でけん玉練習の成果を披露！見事成功すると  
年長さんから大きな拍手をもらいました！

### 3歳児うさぎ組

4、5歳児クラスのおにいさん、おねえさんとのかかわり合いの中で成長していった子どもたち。遊びでは大きい子たちの素敵な姿に刺激を受けて、同じように頑張ってみようという気持ちが育っていきました。この一年で育んだ意欲を、4歳児こあら組に進級してから大いに発揮し、いきいきと園生活を楽しんでくれるだろうと期待しています！



ゲーム遊びが大好きになり、毎日じっくり遊んでいます！



リトミックを楽しむ4歳児クラス…音とリズムを存分に楽しんでいました。



大好きなゲーム遊びを大好きなお友達と  
ゆったり楽しめます。

### 4歳児こあら組

この一年間、いつも穏やかに暮らしを楽しんでいたこあら組。2学期前半よりスタートした「サークルタイム」では、回数を重ねるごとに自分の思いや気持ちを言葉で表現することに積極的になり、より一層友達のことを大切にする気持ちが育まれました。

園庭での野菜作りやホールでのゲーム遊び、3学期からスタートしたリトミックでは、クラスみんなで盛り上がり楽しむ様子があり、5歳児きりん組に進級してからの子どもたちの活躍が楽しみです！



サークルタイムでのびのびと思いを伝え合います。





○ 3月のできごとから ○



● 様似建成会の皆様よりプレゼントをいただきました ●

町内の若手建設業従事者が集う「様似建成会」による幼児センターへの地域貢献活動として、玩具寄贈、交流事業が執り行われました。贈呈式当日は、会を代表し 4 名の皆様にお越しいただき、会の活動趣旨である「地元の子どもたちへ建設業の魅力を発信し、未来の建設業従事者を育成したい」という思いのもと、玩具寄贈後の遊び交流や昼食を一緒に食べてもらう中で交流が深まり、園児にとっても地元建設業に携わる皆様を身近に感じる有意義な機会となりました。交流の中で、会員の皆様が子どもたちへ向ける温かなまなざしや言葉かけが印象的で、子どもたちにもそのことが伝わり楽しい交流の場になったように思います。



4歳児クラスからペンダントのプレゼントをもらいました。



大好きなおにいさん、おねえさんへハイタッチを求める！1歳児

● お別れ会 ●

今年度のお別れ会は、0～5歳児全員で楽しみました。当日は5歳児クラスの子もたちが、日ごろ楽しんでいることや頑張っていることを発表するコーナーがありました。どの発表も、この時期の子もたちの育ちがあって実現したもので、どのように発表したいのかというビジョンが子どもたちの中にしっかりできていることが感じられる素晴らしい発表でした。そんな5歳児の様子を見た小さな子どもたちには、しっかりと憧れの気持ちが育まれ、その後の遊びの中でも「年長さんのようになりたい」と遊びに励む姿が見られていましたよ。



とび箱の技がきまると、会場中が拍手と歓声で湧きあがりました！

